



2000年4月1日より施行されました退職給付会計に伴い、多くの企業ではPBO(退職給付債務)を委託計算する方法で対応してきました。しかしながら委託計算運用ですと、コストがかかる、計算過程の透明性に欠ける等の問題点があります。

退職給付債務(PBO)の自社計算化によるコスト削減と計算過程の透明化をご支援致します。

該当する事項はありませんか？

チェック欄

1. PBO委託計算費用が、年間60万円以上かかっている。

2. 複数割引率で計算すると追加費用がかかる。

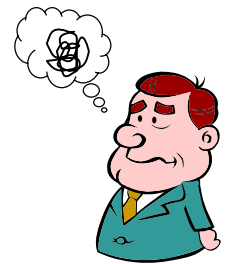
3. 計算委託後の異動に伴う調整計算の手間がかかる。

4. PBO計算の過程を明確にしたい。

5. 基礎率変更等のシュミレーション計算をしたい。

6. 組織・セグメント別にPBOを把握したい。

7. 翌期予算計画立案時等、必要な時にPBO計算ができない。

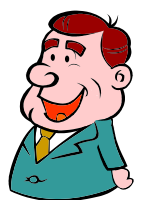


2つ以上該当なら、是非退職給付自社計算化をご検討下さい。

PBO自計化“退職給付大王”導入メリット

自計化によりコスト削減、即時計算、計算過程の透明化が図れます。

- ・ 複数割引率計算や基礎率変更計算シュミレーションが可能です。
- ・ PBO計算過程が明確になります。
- ・ 組織やセグメント別PBO把握が可能になります。
- ・ 必要な都度(退職予定者が確定した都度)計算が可能です。



“退職給付大王”の特徴

退職給付大王

- ・ 公認会計士協会が出している実務指針に沿った計算方法を採用しています。安心して利用できるシステムです。
- ・ 年金数理人による、アクチュアリーレポート発行も可能です。
- ・ 導入時の計算式登録、前年計算時との差異分析まで弊社で行ないます。お客様に負荷をかけない導入が可能です。
- ・ 約6週間、短期導入が可能です。
- ・ 基礎率(昇給率、退職率)算出機能があり、基礎率計算が可能です。
- ・ 退職給付会計に準拠したワークシートを用意しており、各勘定内訳表・注記事項表示されます。

標準導入費用・標準導入期間

退職給付債務(PBO)計算システム“退職給付大王”
標準導入価格(パッケージ+導入作業費)

約200万円(スタンドアロンタイプ、ハードウェアは含まず)

標準導入スケジュール

	1週目	2週目	3週目	4週目	5週目	6週目
規程の確認	→					
従業員データの作成		→	(*お客様作業)			
計算式作成			→			
フィットギャップ分析				→	→	
報告						→
操作指導						→

動作環境

- * 対応機種 : Windows95、98、2000、XP Professional、NT4.0 (CPU Pentium300以上)
- * メモリ : 64MB以上 (推奨)
- * ハードディスク容量 : 200MB以上 (推奨)
- * ディスプレイ解像度 : 1024 × 768以上 (推奨)

お問合せ先

大興電子通信株式会社

URL <http://www.daikodenshi.jp>

〒162-8565 東京都新宿区揚場町2-1(軽子坂MNビル)

ソリューションコンサルティング部 堀越

TEL:03-3266-8172 e-Mail: horikosi@daikodenshi.co.jp

* “退職給付大王”は株式会社ビジネス・トラストの製品です。 <http://www.b-trust.co.jp/>